



広報よみたん

■発行／与板町(代表者与板町長平沢甚九郎)

■電話(025872)代3100

今月の主なみどころ	
昭和57年度 町の財政公表	2・3
第3回町議会定例会	4・5
与板まつり写真特集	6・7
教委からのおしらせ	10
ひろば	12・13
わたしのふるさと	16

——広報“よいた”58.10.10発行——

保健婦さんの1口アドバイス

○六百の筋肉と二
百の骨

歩くエアロビクス

になり、老廃物の排出も良くなつて、循環器系疾患の予防にもなります。

◎歩行エアロビクス

歩行もやり方次第でりっぱなエアロビクス（有酸素運動）です。だらだら歩いたのでは効果はありません。

◎適切なメド

- ①一日、七千歩～一万歩。
- ②汗ばむ程度の速さで歩く（一分間に百歩以上）
- ③一分間の脈博が百二十位

百四十以上にならない
④歩行後、十分たって心臓が
ドキドキしない、呼吸が正常
にもどっている。

◎注意点

- ①屈伸運動を中心にはじめる。
- ②昼間行ない、寒い日は中止する。
- ③食後三十分は避ける。
- ④心臓病、高血圧等のある人は医師の指示に従うこと。

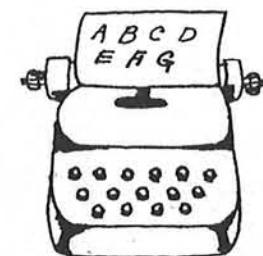
◎万歩メーター

歩いた歩数を測る「万歩メーター」を保健衛生課で貸出しますのでご利用下さい。

▼ 町議会の人事が決定し
初の定例会が開かれ、私
達の代表十八名の皆さん
による慎重な審議の結果
をお知らせしました。
▼ 与板まつりを写真でリ
ポートしてみました。13
日の民謡ながしに始まり
16日の下り屋台まで盛り
沢山の行事でした。
ふるさとを離れた人達
も、この機会に帰省する
人が多く、それぞれ充分
に楽しめたのではない
でしょうか。

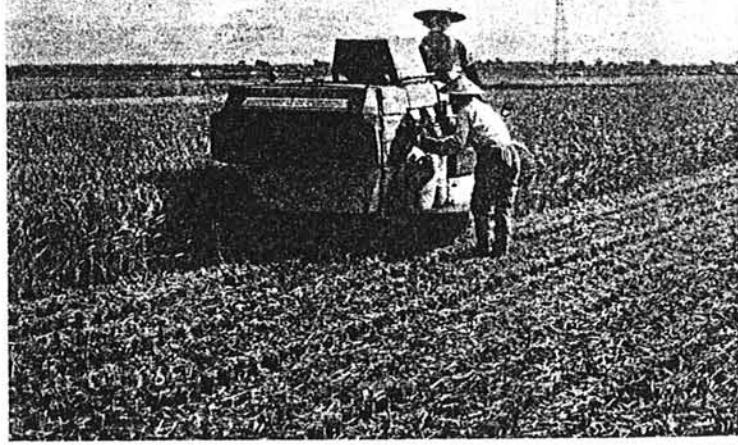
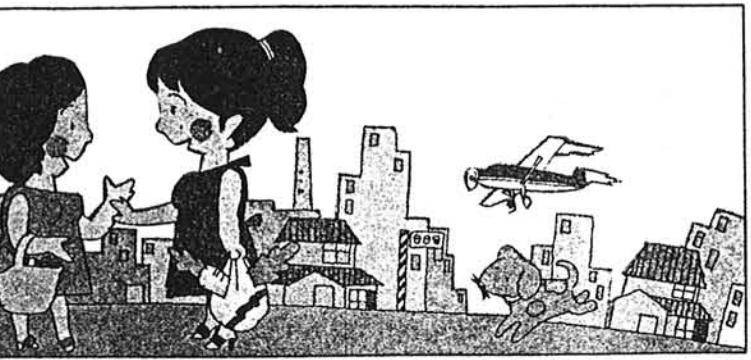


宮城県迫町



= 人 口 =
(9月30日現在)
…3,779人 女…3,982人
…7,761人(−7人)
数…1,807(±0)
入…9人 転出…16人
生…6人 死亡…6人

■発行／与板町(代表者与板町長平沢甚九郎) ■電話(025872)代3100 ■編集／与板町広報編集委員会



昭和57年度の主な事業

(単位:千円)

除雪ドーザー購入	12,115
麦・大豆等生産総合振興対策	14,777
間伐促進総合対策	3,390
雪寒地域道路(防雪)	16,200
都市公園整備	30,000
給食運搬車購入	1,750
西体育館解体及び環境整備	6,175
都市公園整備	10,274
教員住宅用地購入及び造成	11,308
小型消防ポンプ積載車購入	1,890
交通安全施設整備	1,776
交通安全指導車(2号車)購入	1,100
岩方ため池修繕	1,051
遊園地(広野)施設工事	495
リハビリ訓練センター改修	2,063
消火栓新設改善	607
山沢地区集落開発センター建設	5,094
与板南部地区幹線農道舗装	15,359
与板小学校走路舗装	1,000
観光伝看板設置	850
道路橋梁整備	80,074
小河川、排水路整備	20,841
与板小学校フェンス設置	513
与板小学校回転式肋木設置	500
与板小学校物置小屋建設	680
与板中学校照明増灯	1,450
普通財産(土地)購入	3,151
道路橋梁	8,090
下水道	29,616
道路災害復旧	6,082
農業用施設災害復旧	884

昭和57年度 町

13億8千万円

入ってきたお金 14億4,196万1千円				
科 目	決 算 額	前 年 度 増減対比	構 成 比	
町 税	317,477,038 円	106.7 %	22.0 %	
地 方 譲 与 税	23,972,000	122.4	1.7	
自動車取得税交付金	13,583,000	118.8	0.9	
地 方 交 付 税	649,137,000	104.5	45.0	
分担金及び負担金	20,982,418	107.0	1.5	
使 用 料 及 び 手 数 料	19,945,650	112.9	1.4	
国 庫 支 出 金	95,422,150	65.8	6.6	
県 支 出 金	78,894,676	57.8	5.5	
財 产 収 入	10,067,673	67.5	0.7	
寄 附 金	3,705,000	790.2	0.3	
繰 越 金	47,340,134	115.7	3.3	
諸 収 入	71,434,282	94.8	4.9	
町 債	90,000,000	78.3	6.2	

の財政公表 使用の中味

使ったお金 13億8,754万8千円

科 目	決 算 額	前 年 度 増減対比	構 成 比
議 会 費	46,899,861 円	109.7 %	3.4 %
総 務 費	192,014,756	101.2	13.8
民 生 費	158,222,336	99.9	11.4
衛 生 費	78,308,725	97.9	5.6
労 動 費	12,317,937	97.9	0.9
農 林 水 産 業 費	79,859,906	60.3	5.8
商 工 費	99,173,253	111.9	7.2
土 木 費	246,152,553	77.0	17.7
消 防 費	56,980,434	104.0	4.1
教 育 費	237,092,214	109.9	17.1
災 害 復 旧 費	6,966,452	33.6	0.5
公 債 費	169,184,890	88.5	12.2
諸 支 出 金	4,374,257	583.1	0.3

〔差引残高 1,441,961千円 - 1,387,548千円 = 54,413千円〕

昭和五十七年度の一般会計及び特別会計の決算をお知らせします。非常にきびしい財政事情のなか、出来る限り経費を節約し、「住みよいまちづくり」のために使いました。

昭和57年度 一般会計決算の概要

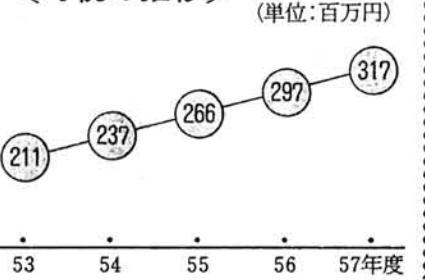
昭和57年度の当初予算は、前年度(昭和56年度)に対し、1.1%減の1,304,914千円で発足しましたが、その後7回の補正で95,160千円を追加し、災害復旧費の繰越明許費5,800千円で、1,405,874千円の予算額となりました。その補正財源の内訳は、町税14,000千円、地方交付税47,273千円、分担金及び負担金494千円、使用料836千円、国庫支出金△8,035千円、県支出金△619千円、財産収入2,924千円、寄付金3,700千円、繰越金30,408千円、諸収入2,079千円、町債2,100千円です。

決算においては収入済額1,441,961千円で予算額に対して、36,087千円増となり、支出済額は1,387,548千円で、不用額18,326千円、歳入歳出差引残額54,413千円となり、黒字決算となりました。

特別会計決算

与板町国民健康保険事業	
歳入	410,281千円
歳出	353,014千円
三島郡予防接種健康被害調査事業	
歳入 345千円	歳出 209千円
老人保健	
歳入 21,046千円	
歳出 21,045千円	

町税の推移



一般会計決算額の推移



1人当り支 出 額	178,624円
1世帯当り支 出 額	767,874円
1人当り町税負担額	40,870円
1世帯当り町税負担額	175,693円

性質別経費内訳



去る八月七日に執行された、町議会議員の改選後、初の町議会「第三回臨時会」が九月六日に開かれ議長、副議長、各常任委員会の委員など一連の議会人事と、町監査委員の選任案件などの審議が行われました。



▲ 藤山議長

議長就任のご挨拶

与板町議会議長

藤山重雄

議員各位のご推挙を受け
議会議長の重責をにな
うこととなりました。

きく 国が財政再建をするために交付税の減額、又、補助事業や公共事業など今後ますます圧縮されることは必定と思われます。然しながら町の繁栄と住民福祉の向上などを計るために

会に対する信頼を揺るぎないものにするためより一層の努力をいたしたいと考えております。

議会構成

(敬称略)

○	◎	黑吉	藤高	石	○	◎	議副	*
川	岡	山	橋	塚	沢	○	長副	長
穣	郎四	重比	良比	久三	郎二	○	雄文	藤大
權	郎	夫良	夫良	久	郎三	委員長	議長	議長
會員	委員會	會員	會員	會員	會員	會員	會員	會員

○○ 田坂 中田 八昭、	産業衛生委員会	○○ 小川田山藤吉米山齊
		社会土木委員会

議會議員	三島郡清掃センター組合	【議會運營委員】	石坂大黒 小川谷 健昭 文 逸治 清穰 雄	石垣谷 健金 一 逸郎介雄
------	-------------	----------	-----------------------	---------------

吉田議會議員	三島町・与板町ガス企業	坂井一郎	黒川穰	藤田健郎
大谷文雄	田中重逸	田中健	山中逸郎	石橋雄郎

町議会の人事決定

議長に 藤山重雄氏
副議長に 大谷文雄氏

町議会定例会は、去る八月七日に執行された町議会議員選挙により当選された十八名の新議員により、九月二十日から二十八日までの日程で開かれました。この議会に提出された議案は、昭和五十七年度一般会計決算など七件です。

慎重な審議の結果、いずれも原案どおり議決されました。

主な結果は次のとおりです。

町議会定例会は、去る八月七日に執行された町議会議員選挙により当選された十八名の新議員により、九月二十日から二十八日までの日程で開かれました。この議会に提出された議案は、昭和五十七年度一般会計決算など七件です。

慎重な審議の結果、いずれも原案どおり議決されました。

主な結果は次のとおりです。

歳入歳出予算の総額に昭和五十八年度与板町老人保健特別会計補正予算(第1号)について。

昭和五十八年度与板町老人保健特別会計補正予算(第4号)について。

歳入歳出差引額
五五四二万三千円

議案第4号

昭和五十七年度与板町
国民健康保険事業特別会
計歳入歳出決算の認定に
ついて。

歳入総額
四億一〇二八万一千円

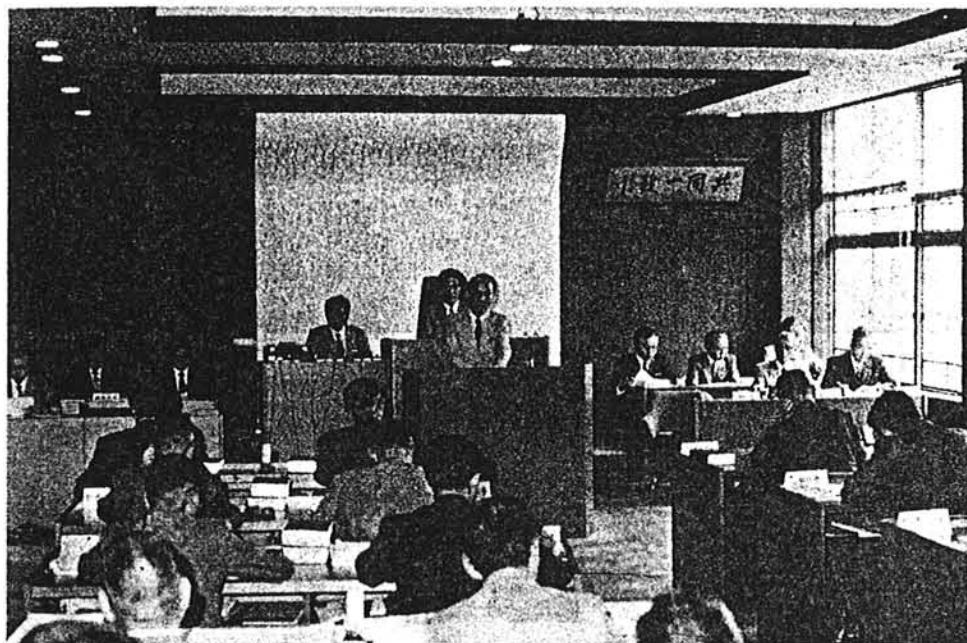
歳出総額
三億五三〇一万四千円

歳入歳出差引額
五七二六万七千円

議案第5号

昭和五十七年度与板町
老人保健特別会計歳入歳
出決算の認定について。

A black and white portrait of a man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking slightly to his left. The background is a textured wall.



◀ 九月定例會議場

第3回 町議会定例会

◆報告第1号

◆議案第3号

二一〇四萬五千円
歲入歲出差引額一千円

定例會議會提出議案

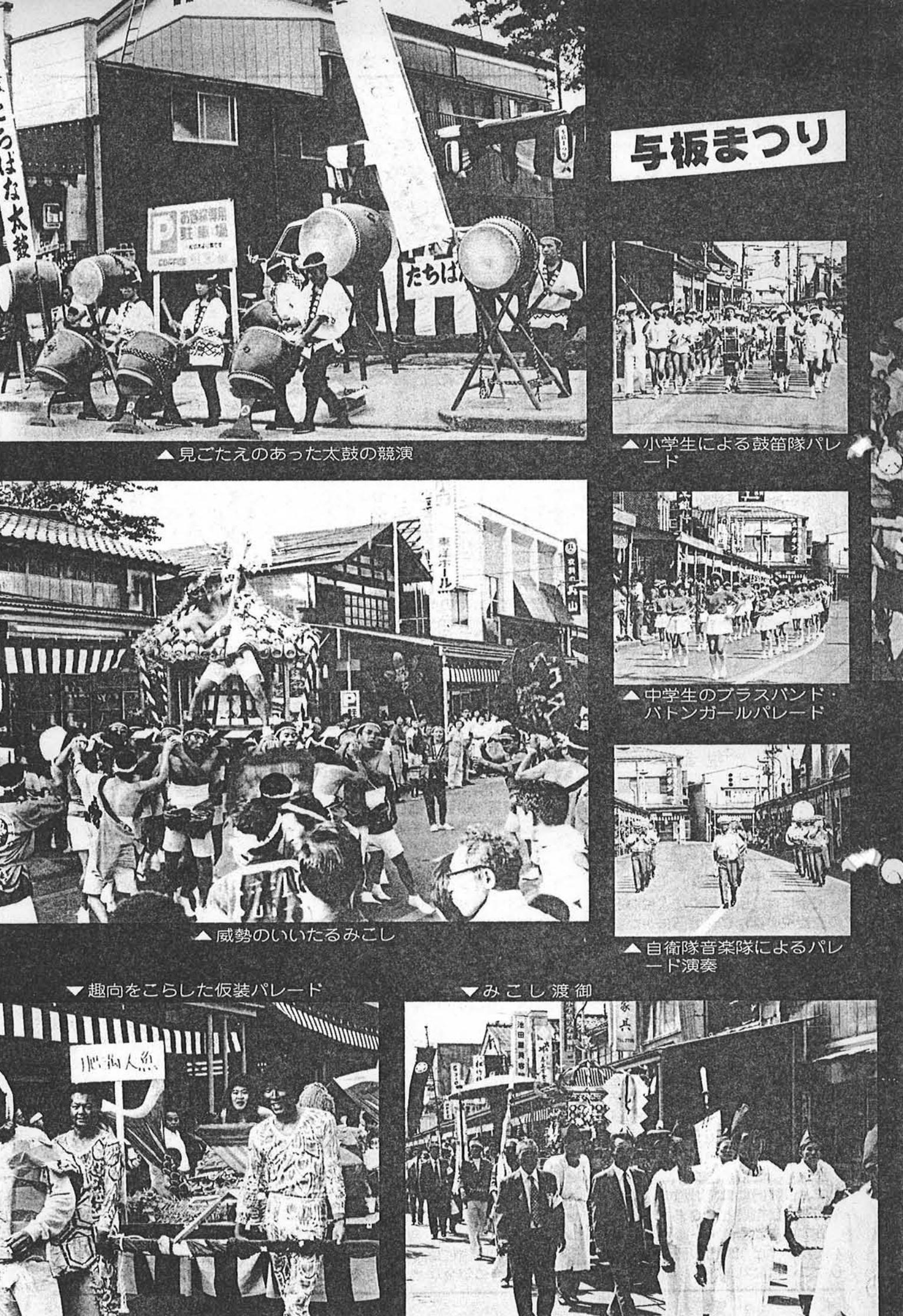


与板町が 一番燃えた日



▲スポーツ関係者による
松明走行

▲総勢650名による大民謡流し



▲見ごたえのあった太鼓の競演

▲小学生による鼓笛隊パレード

▲中学生のプラスバンド・
バトンガールパレード

▲威勢のいいたるみこし

▼趣向をこらした仮装パレード

▼みこし渡御

▲自衛隊音楽隊によるパレード演奏

さわやか君
西村 宗



ケンボナシ

秋の山を、木の実を訪ねて歩くのは楽しいものだ。高木の実をいくつか採してみよう。

(普生)

クロウメモドキ科。案外

自生しているのだが、高木

なので見落としてしまう。

裏山の木の実をいくつか

採してみよう。

よいたの自然を
たずねて

▶ ケンボナシ

ナツハゼ

左通、互生の場合は一枚毎に左右についている。秋の終わり頃、果実が熱して落ちるが、食べるとき甘くてうまい。枝についてはいるうち、生くさい。方言はケンボ。地方によつては果実酒をつくるという。



▶ ナツハゼ

ガマズミ

山道のわきに見つかる。低木でよく枝分れする。葉は毛が散生し、特にへりには細かい毛が多い。紅葉は美しい。実はブドウのようふらさがつて、黒く熟すと、子どものころ食べたものが、すっぱ味がある。方言はヌバツ。果実酒になる。



▶ ガマズミ

ミツバアケビ

葉は円形で大きくなる。毛ばたつおり、ルーペでのぞくと、星形のようにたばになつた短かい毛があるのが特徴。やや平たい卵形の赤い実が集まつてつくので遠くからも見つかる。ズミと呼ばれ、秋の終わりごろ食べると甘ずっぱい。果実酒になる。



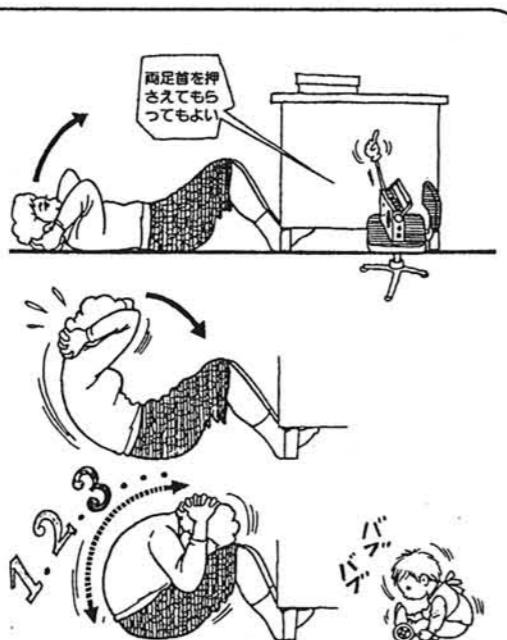
▶ ミツバアケビ

かうだのチェック No.7

⑦上体起こし

何回続けて、上体を起こしたり寝たりできますか？起きて、寝て1回と数えます。腹筋の強さをチェックします。

- …10回以上できた
- △…9回以下
- ×…1回もできない



一株に雌花と雄花があるが他の株の花粉がつかないと実を結ばない。実は大きく、熟すと紫色になり、たてに割れて、中の果肉は白くて甘い。山菜のキノメはこの新芽である。小葉が五枚のアケビもあるが、このへんはミツバアケビが多い。



文・久須美鷹次郎氏

▶ ミツバアケビ



▶ 蓮正寺の碑地蔵様

むかし／与板の原村に山田さんと言う庄屋さんがおられました。むかしの原村は信濃川辺にあり、土地が低いので何時でも洪水や水害に悩まされておりました。そこで、村の人々は毎年くつり果てておりました。

或る日の事でしたが、庄屋の奥さんが一日の田畠仕事を終え、疲れ果てて晩飯もそこそこに眠り落ちてしまわれました。

庄屋の奥さんが一日の田畠仕事を終え、疲れ果てて晩飯もそこそこに眠り落ちてしまわれました。

庄屋の奥さんが一日の田畠仕事を終え、疲れ